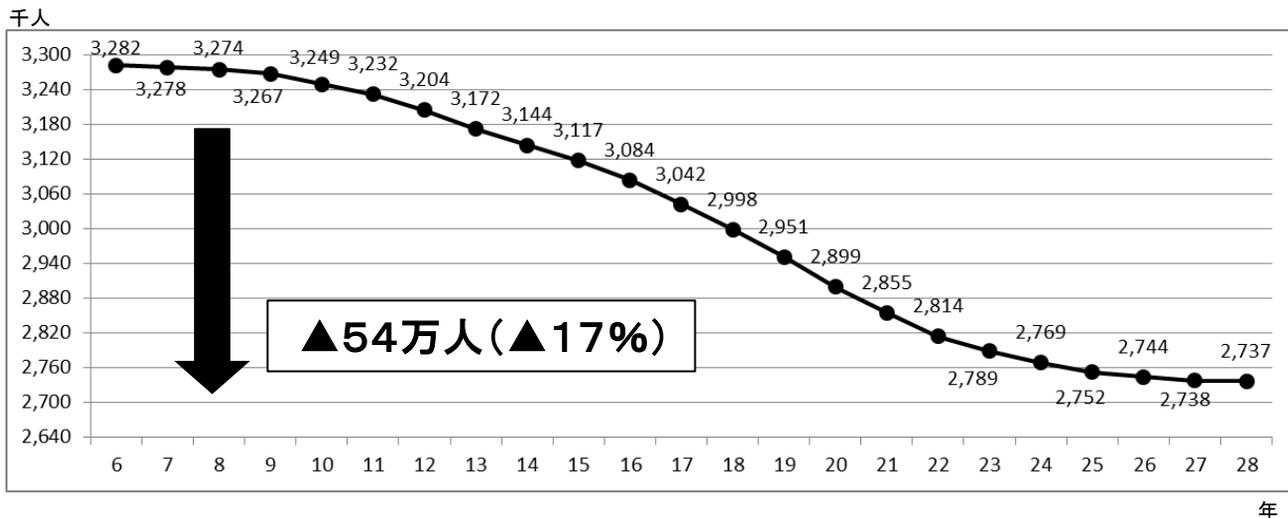


# 平成28年地方公共団体定員管理調査結果のポイント

(平成28年4月1日現在)

○ 総職員数は、対前年比で約1千人減少し、約274万人。平成6年をピークとして平成7年から22年連続で減少。  
 [対平成6年比で約▲54万人(▲17%)]

＜地方公共団体の総職員数の推移(平成6年～平成28年)＞

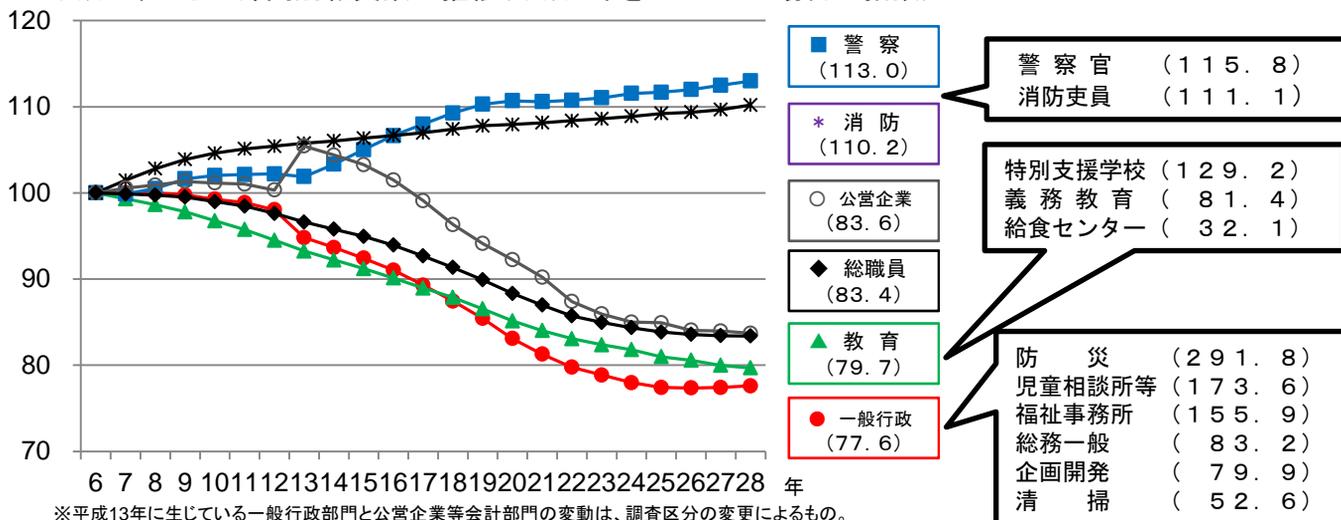


○ 部門別に見ると、対前年比で一般行政部門・警察・消防部門で微増する中、教育部門等で減少。一般行政部門においては、対平成6年比で▲22%と減少している中、防災は約2.9倍、児童相談所等は約1.7倍、福祉事務所は約1.6倍に増員。

＜対前年の部門別職員数の状況＞

		部門				合計
		一般行政部門	教育部門	警察・消防部門	公営企業等会計部門	
対前年	増減数	1,518	▲3,164	1,958	▲1,386	▲1,074
	増減率	0.2%	▲0.3%	0.4%	▲0.4%	▲0.04%

＜平成6年からの部門別職員数の推移(平成6年を100とした場合の指数)＞



※平成13年に生じている一般行政部門と公営企業等会計部門の変動は、調査区分の変更によるもの。